

2022年9月29日(木)

## 一般社団法人データクレイドルによる 「SDGs宣言」のお知らせ

- 「トマトSDGs経営支援サービス」を利用し、一般社団法人データクレイドルが「SDGs宣言」を策定しました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「トマトSDGs経営支援サービス」を提供しております。今般、本サービスを利用し、一般社団法人データクレイドルが「SDGs宣言」を策定されましたので、お知らせいたします。

当社は、今後も地域金融機関として、SDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

### 記

#### 《SDGs宣言企業》

会社名	一般社団法人データクレイドル
代表者	大島 正美
所在地	岡山県倉敷市阿知1丁目7番2 ぐらしきシティプラザ西ビル706
業種	情報処理・提供サービス業
企業メッセージ	<p>当社は、人々が住み続けることができる「よりよいまちづくり」のために、官民協働とデータ活用により、地域の課題解決・活性化、DX推進に資する「ひとづくり」、「しごとづくり」を行っています。</p> <p>今後も「データではぐくむ未来」を念頭に、事業サービスを通じて地域社会の持続的発展に貢献してまいります。</p>

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

以上



トマト銀行グループはSDGs宣言をしております。金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先	コンサルティング営業部	香田	TEL 086-800-1820
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当)	俣野	TEL 086-221-1033

2022年9月26日



## SDGs宣言

# 一般社団法人 データクレイドル

当社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
責任ある企業行動	  	さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略にもとづき、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励し、推進しています。
ダイバーシティ&インクルージョン	  	消費と生産における世界の資源効率を着実に改善し、「持続可能な消費と生産に関する10か年計画枠組み」に従って、環境を悪化させない経済成長に取り組んでいます。
持続可能な経営	 	経済発展と福祉を支える持続可能で強靱なインフラを開発し、災害による被災者の数と経済損失を大幅に縮小します。

当社は、人々が住み続けることができる「よりよいまちづくり」のために、官民協働とデータ活用により、地域の課題解決・活性化、DX推進に資する「ひとづくり」、「しごとづくり」を行っています。

今後も「データではぐくむ未来」を念頭に、事業サービスを通じて地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

